

平成29年度地域力再生プロジェクト支援事業交付金(地域力ビジネスプログラム) 第2回支援状況一覧

事業名	団体名	代表者	主な活動種類 地域力再生の視点	事業実施地域	事業概要	支援額
1 産前産後家事サポート・イクメン教育サポート・障害児家庭家事サポート	さぼかじ女性サポート	中村 敦美	子育て支援活動	京都市全域	育児経験者、保育士、幼稚園教諭などの専門的研修を受けたスタッフが家事代行として、産前産後の家庭を訪問し、地域ぐるみでの家事育児負担をサポートすることで、女性支援、子育て支援に繋げていく。(女性の輝き)	661,000
2 京都縦貫オーガニック物流便「ビオ・キャラバン(仮称)」	京都オーガニックアクション	鈴木 健太郎	地域商業の活性化	京都市全域・亀岡市・南丹市・京丹波町・綾部市・舞鶴市・京丹後市	府内産オーガニック野菜の地産地消を目指して、府内の農家が協力した物流便を走らせることで、オーガニック需要が高まる都市部の消費者と生産者をつなぐネットワークを構築する。	333,000
3 地域高齢世帯等への配食サービスメニュー拡充	三色スマレ配食グループ	相模 愛子	地域商業の活性化	南丹市美山町	コンビニや店舗がなく、交通が不便な美山町において、旬の野菜を使った惣菜メニューを作り、高齢世帯への配食サービスとして提供する。	169,000
4 ゆずを使った向山の魅力の発信と地域特産品開発事業	向山区	福井 義昭	地域産業おこし	南丹市美山町	遊休農地を有効に活用した向山“ゆずの里”づくりを行い、環境保全、集落の活性化、地場産品の開発を図る。	420,000
5 「こな(食)文化」を継承発展させて、地域の活性化に貢献	京都保津川こなこな研究所	中野 恵二	地域産業おこし	亀岡市保津町	昔から受け継がれてきた「こな(粉)」を使った「こな(食)文化」を利用した体験・交流イベントの実施や地域の特産品開発を通して、地域の活性化につなげていく。	700,000
6 ふる里活性化事業	みんなのふる里	安井 岩夫	地域産業おこし	京丹後市	休耕田を活用した地域産品の直販流通の確立と地域や都市部の小学生を対象とした体験活動を実施する。	438,000
7 次世代TERACOYA～STEAM教育で丹後が変わる	一般社団法人Tsuchica	岡村 芳広	子育て支援活動	京丹後市	都市部との教育格差を克服し、グローバルな視点で丹後において活躍できる人材(グローバル人材)を育成するため、移住者などの若者を中心とした地域住民が、英語・プログラミング・モノづくり・映像制作等の「STEAM教育」の実践の場を提供する。	1,000,000
支 援 事 業 計						3,721,000